

共催：町田市・町田市介護人材開発センター

第16回 町田市医療・介護・福祉研究大会 アクティブ福祉 in 町田'22

発表者募集要項

- 1 日程 **2022年11月9日（水） 11：00～17：00（予定）**
- 2 会場 **町田市文化交流センター 5階** （町田市原町田4-1-14）
- 3 発表形態 **申込の際に下記の3つのなかから選んでください。（申込後の変更も可能です。）**
 - （1）会場に来場しての発表
発表時間に会場で発表します。
 - （2）オンラインでの発表
発表時間にオンライン（Zoom）で発表します。会場で発表の様子を映写し、視聴した審査員との質疑応答もオンラインで行います。
 - （3）動画の提出での発表
事前に発表動画を提出していただきます。発表動画は大会当日、会場で映写しますので、発表者は発表時間にオンライン（Zoom）で参加し、視聴した審査員との質疑応答もオンラインで行います。
- 4 開催目的
 - （1）日頃の実践の成果を発表し、医療・介護・福祉サービスの質の向上につなげる。
 - （2）職員の自己啓発を支援し、魅力のある職場作りにつなげる。
 - （3）会員相互の互惠と共に、市民・関係団体とのネットワーク化につなげる。
 - （4）町田市内養成学校の参加等による介護人材の育成につなげる。
 - （5）高齢者サービスの正しい理解の促進につなげる。
- 5 募集内容
日頃の実践・研究の発表。利用者サービス向上の取り組み、医療・高齢者福祉・地域福祉に資する取り組みや活動であれば自由にご応募ください。また、共同研究発表も可能です。発表形態は3の3つのなかから選んでご応募ください。応募後の変更も可能です。また、発表する内容や発表者によって7に掲載している4つの部門のいずれかにエントリーしてください。
- 6 応募資格
 - （1）町田市介護サービスネットワーク会員施設・事業所の職員
 - （2）（1）の施設・事業所で活動しているボランティアの方、ご家族の方
 - （3）町田市近隣の専門学校、大学の学生
 - （4）町田市内介護保険事業所団体及び専門職能団体会員職員
 - （5）行政、医療・社協関係団体
 - （6）地域活動団体（法人格の有無を問わない）や市民

7 発表部門について **申込時に下記の4つの部門のいずれかにエントリーしてください。**

本大会から「市民活動」部門を新設しました。優秀賞は各部門から1題が選ばれます。

また今年度は「特別賞」を設けます。「特別賞」は（１）施設、（２）在宅、（３）地域包括ケアにエントリーされた発表のうち、内容に「自立支援・重度化防止に関する取組み」を含む発表題から1題が選ばれます。

- | | |
|-----------|---|
| （１）施設 | 施設での実践や研究に関する発表 |
| （２）在宅 | 在宅での実践や研究に関する発表 |
| （３）地域包括ケア | 介護に限定されない地域での実践や研究に関する発表
※発表者が事業所や関係団体の職員等 |
| （４）市民活動 | 地域の課題に取り組む活動に関する発表
※発表者が地域活動団体や市民等 |

8 発表題数 12題（予定）※発表時間12分以内／題、入替を含めて1題15分

9 参加費 無料（発表への参加、会場への来場いずれも無料です。）

2022年度限定
参加費無料！

「ご協力をお願い」

会場で開催していた2019年度まで参加費1,000円（大会冊子代）をいただいておりますが、2020～2021年度はオンライン開催となったために参加費の徴収を行いませんでした。会場開催を再開する今年度も特別に無料としますので、ぜひ、ご来場ください。また、各事業所におかれましては、今後も本大会を継続するための支援として、大会冊子への広告掲載にご協力くださいますよう、お願いいたします。

（広告掲載のお申込みは当センターのホームページに掲載されている「広告掲載募集要項」で詳細をご確認ください。）



10 大会冊子

各発表の内容や介護川柳、介護保険事業所や関係団体等の紹介を掲載した大会冊子を作成し、配布します。

11 町田市長賞等の表彰について

有識者等の厳正な審査により、発表題のなかから、町田市長賞、審査員賞、福祉教育奨励賞（学生の発表のみ対象）、優秀賞（事前にエントリーされた施設・在宅・地域包括ケア・市民活動の4つの部門から各1題）、特別賞（発表内容に「自立支援・重度化防止に関する取組み」を含む発表題から1題）を授与します。授賞式は大会後に町田市庁舎で行います（予定）。

また、大会後に当センターのホームページに公開する発表の映像（YouTubeで配信予定）に対して、上記の賞とは関係なく、多くの「評価」「共感」等のコメントを得た発表題に「いいね賞」を贈呈します。

12 注意事項

- （１）ご利用者様等、個人のプライバシーが侵害されることのないようご注意ください。
- （２）発表内容（動画を含む）はYouTubeや当センターホームページに掲載することを前提に、出演者には事前に許可を取ってください。また、著作権の問題にならないものを使用し、心配されるものは事前に確認、許可を取ってください。

(3) 各賞の選考対象は、未発表のものに限ります。(法人・学校内発表を除く)

1.3 大会の報告、授賞式について

当センターのホームページ、町田市介護人材開発センター通信（KJTS）で本大会の報告を行います。
大会報告のために各賞受賞者の方にはインタビューなどへのご協力をお願いすることがあります。
授賞式は大会後に町田市庁舎で行います（予定）。

1.4 応募から発表までの流れについて

(1) 発表の応募方法

発表申込書（様式1）をメールまたはFAXで提出してください。申込受領後、事務局よりメールにてご連絡します。連絡がない場合は、ご一報ください。

(2) 発表までのスケジュール

期日	流れ	注意点など
7月25日（月） ※必着	発表の申込み	発表申込書（様式1）をメールまたはFAXで提出してください。
8月10日（水）	発表決定の連絡	発表決定通知をメールでお送りします。
8月29日（月）	発表内容紹介シートの提出	発表内容紹介シート（様式2）をメールで提出してください。
9月5日（月）	開催要項の送付	発表スケジュールを含む大会の概要を記載した開催要項をお送りします。
10月24日（月）	発表データまた発表動画の提出	◆発表データの提出：会場での発表またはオンラインでの発表を選択した場合 ◆発表動画の提出：動画の提出による発表を選択した場合 ※いずれの場合もメール、CD-R等で提出してください。提出後の修正や差替はできません。
10月24日（月）～ 28日（金）	市庁舎での周知期間	市庁舎1階イベントスタジオで来庁者にアクティブ福祉のご案内を行います。
11月初旬	大会冊子の送付	発表者、会員事業所、関係団体等に郵送でお送りします。
11月9日（水）	大会当日 発表・審査	審査員による審査後、受賞者には電話にて通知し、翌日以降にホームページで発表します。
11月18日（金）	授賞式	9:00～10:00、市庁舎（予定）
12月中	「いいね賞」の決定・通知 町田市介護人材開発センター通信の送付	「いいね賞」の受賞者に連絡します。 本大会の報告を行います。

(3) 発表内容紹介シート（様式2）について

- ア) 発表内容紹介シート（様式2）は、「発表申込書」受領後に、申込書に記載されたメールアドレスにお送りします。
- イ) 発表内容紹介シート（様式2）のフォント、文字の大きさ（ポイント変更）は行わないでください。
- ウ) A4用紙1枚にまとまるように各項目を漏れなく入力してください。
- エ) 締め切りは8月29日（月）です。メールに添付してご提出ください。
- オ) 事務局では、内容に関するチェックは行っておりません。校正を済ませた上でご提出ください。

(4) 発表データについて

- ア) 発表データは、10月24日（月）必着でEメールに添付してお送りください。容量等の事情により、メールでの送付ができない場合は、CD-R、USBメモリー等でご提出ください。
- イ) アプリケーションはMicrosoft power point2013以上で作成して下さい。それ以外のバージョンですと不具合が生じるため不可とします。
- ウ) 動画ファイルの形式は、Windows Media Playerで再生可能な拡張子「WMV形式」で作成してください。他のファイル形式（AVI形式、MPEG形式、その他）で作成しないで下さい。
- エ) 発表データを送付する際には、標題に「アクティブ福祉in町田22」と明記してください。
- オ) 10月24日（月）以降、データの修正や差替はできませんので、ご注意ください。

1.5 大会事務局

一般社団法人町田市介護サービスネットワーク 町田市介護人材開発センター

〒194-0013 東京都町田市原町田3-8-5

電話：042-860-6071 FAX：042-860-6073 Eメール：info@machida-kjjc.jp

ホームページ：<https://machida-kaigo.org>

アクティブ福祉in町田 '22

発表テーマ（参考例）

テーマ ① ICTの活用 厚労省では「ICTの導入」を勧めています。各施設・事業所でおこなわれている「ICT」を活用した取り組み。	テーマ ② 家族との面会 コロナ禍ならではの面会などの工夫した取組	テーマ ③ 機能訓練・レクリエーション 外出自粛下での利用者への「楽しみ」や「リハビリ」などの工夫した取組
テーマ ④ オンラインでの発信 外出自粛や施設利用休止者、地域住民に向けた運動などの紹介の取組	テーマ ⑤ 多職種連携 サービスの変更、情報共有などの様々な関係機関・多職種と連携した取組	テーマ ⑥ 食事・栄養・口腔ケア ・経口維持、移行の取組 ・栄養ケア・マネジメントの効果 ・ソフト食への取り組み ・新調理システムの取組 ・配食・会食・調理への楽しみ 等
テーマ ⑦ 人材育成・人材確保への取組 ・介護のやりがいと喜び ・実習生への取り組み ・魅力のある職場作りに向けて ・外国人介護士受入 等	テーマ ⑧ ケアの質の向上 個別ケア・ユニットケア ・既存施設のユニットケア ・排泄介助のあり方 ・個浴について ・虐待防止への取り組み 等	テーマ ⑨ ケアの質の向上・認知症ケア ・認知症理解への取り組み ・様々な療法への取り組み ・家族への支援 ・他問題ケースへの対応 等
テーマ ⑩ 医療連携・ターミナルケア ・ターミナルケアの実践に向けて ・訪問診療、医療機関との連携 ・医療依存度の高い方の対応 ・感染症対策 など	テーマ ⑪ アクティビティ、リハビリテーションの実践 ・アクティビティの実践 ・訪問診療、医療機関との連携 ・医療依存度の高い方の対応 ・感染症対策 等	テーマ ⑫ ケアプラン・相談援助 ・個別ケアに向けたケアプラン ・面接技術向上に向けた取組 ・自立へケアプラン ・施設・在宅でのプランとモニタリング 等
テーマ ⑬ 地域・ネットワーク ・地域との連携について ・地域資源としての事業の役割 ・ボランティアの組織化 ・地域のニーズの把握 等	テーマ ⑭ コンプライアンス リスクマネジメント ・ヒヤリ・ハットの活用について ・事故防止について ・安定した事業運営への取り組み ・危機管理への取り組み 等	

町田市医療・介護・福祉研究大会「アクティブ福祉 in 町田'22」
発表申込書(エントリーシート)

※2022年7月25日(月)までにお申込み下さい

申込み先 Eメール: info@machida-kjkc.jp

必ず、件名には「**アクティブ福祉 in 町田22発表申込書**」とお書き下さい。

発表テーマ （主題・副題）	主　　題 副題 ～～～～		
発表内容 （概要をまとめてください。）			
部　門 番号を○で囲んでください	1. 施設 2. 在宅 3. 地域包括ケア（発表者が事業所や関係団体の職員等） ➡1～3に○をつけた発表の内容が下記に該当する場合、☑をつけてください。 ☐ 発表内容に「自立支援・重度化防止に関する取組み」を含む 4. 市民活動（発表者が地域活動団体や市民等）		
発表形態 番号を○で囲んでください	1. 会場に来場して発表 2. オンラインでの発表 3. 動画の提出での発表： 動画の場合、大会当日の審査への参加について（参加する・不参加しない） ※申込後の変更も可能です。		
（ふりがな） 発表者氏名			
職　種			
種別 番号を○で囲んでください	1. 訪問型サービス 2. 通所型サービス 3. 入所型サービス 4. 医療系サービス 5. 地域活動団体 6. その他()		
法人名			
施設・事業所名 地域団体名			
T E L		F A X	
E-mail アドレス （必須）	@		
その他・通信欄			

		主題：(必須) 発表の主旨が伝わる題名をつけて下さい。			
		副題：(必須) 主題を補足する意味合いでお考え下さい。			
部 門：	(必須)	☐ 施設	☐ 在宅	☐ 地域包括ケア	☐ 市民活動
発表方法：	(必須)	☐ 会場	☐ オンライン	☐ 動画	
事業所(団体)名	(必須)				
発表者：(必須) 代表者1名			アドバイザー：(任意) 氏名		
共同者：(任意) 氏名					
電 話：					
Eメール：					
今回発表の事業所やサービスの紹介	(必須)				

◆1～7を参考に枠内に収まるよう記入してください。 ◆余白に写真データを貼付けてもよいです。	
《1. 取り組み前の状況や課題》 なぜこの取り組みをすることになったのか、その時の状況や、きっかけとなった出来事等を記入してください。 《2. 目的や期待する成果》 目的とすることや取り組み前と比較して、どのように状況が変化、改善して欲しいと考えたのか、または、取り組み成果として期待したこと等を記入してください。 《3. 具体的な取り組みの内容》 取り組んだ内容と経過を記入してください。課題・項目別、時系列での記入や次の点を入れるとわかりやすくなると思われます。 ・対象者(全体に対する対象者の割合) ・取り組みの具体的な手法 ・取り組み時間や期間、手順 ・取り組んだ人員数や構成、他との連携 ・必要な道具や費用 ・取り組みへの施設、他団体等のバックアップ体制 ・活動の成果を出すポイントになった点	《4. 取り組みの結果と考察》 左記に取り組んだことで得られた具体的な結果と、その評価を記入する部分です。数値化できるものは極力、具体的な数値を記入してください。また、利用者の反応や他者からの評価等も記入してください。 《5. まとめ、結論》 取り組みのまとめを記入してください。また、振り返りとともに、今後の展望など発展的な考察を記入するとよいでしょう。 《6. 倫理的配慮に関する事項》 (必須) 本大会において発表を行う際には「倫理的配慮」に基づくこと、つまり人権尊重や個人情報保護、著作権等への配慮が求められます。発表における倫理的配慮を明らかにするため、下記の例を参考に、倫理的配慮に関する一文を記述してください。 ※例) なお、本研究発表を行うにあたり、ご本人(ご家族)に口頭にて確認をし、本研究発表以外では使用しないこと、それにより不利益を被ることはないことを説明し、回答をもって同意を得たこととした。 《7. 参考文献》 引用文献や参考文献がある場合、記入してください。例：著者名(出版年)タイトル 発行